

令和8年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	特8		学校名	県立水戸高等特別支援学校									学校長名	鏑木 治				
副校長名						教頭名	佐藤 睦美					事務(室)長名	谷田部 美紀					
教職員数	教諭	50	養護教諭	2	常勤講師	3	非常勤講師	1	実習助手	2	寄宿舎指導員	19	事務職員	3	技術職員等	14	計	94
生徒数	部	1年			2年			3年			小計		合計	合計学級数				
		男	女	男	女	男	女	男	女									
	高等部	33	15	33	15	32	12	98	42	140	18							

2 目指す学校像

- ◆生徒が毎日通うのを楽しみだと思える学校
- ◆教職員が誇りと自信、やりがいをもって勤務できる学校
- ◆保護者が生徒を安心して通わせたいと信頼される学校

3 現状分析と課題(数量的な分析を含む)

項目	現状分析	課題
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスクールや学校公開・見学、随時のWEBページの更新など、本校の教育活動の理解啓発に努めている。 ・衛生委員会や学年委員会等であがった職員の意見を取り入れての業務改善に努めている。 ・定時退勤日の設定や業務割振りの工夫、長期休業期間中の時差出勤等により教職員の負担軽減に努めている。 ・危機管理マニュアルの見直し、防災デイキャンプ、防災グッズ制作等をとおして防災教育に取り組んでいる。 ・研修や随時の情報共有により、不祥事の未然防止に努めている。 ・生徒アンケートやトーキングタイム、支援連絡会等を定期的に行い、的確な生徒の実態把握と支援に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信の継続と充実 ・関係機関と連携した特別支援教育のセンター的機能の充実 ・デジタル化の推進による業務改善及び行事等の在り方の工夫 ・人権意識の向上と組織的な支援体制の確立 ・コンプライアンス遵守に対する取り組みの継続 ・諸活動を通じての安全で安心な学校の継続

学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・「就労アセスメント BWAP 2（障害者の就労スキルを評価するツール）」や「ステップアップカード（他県高等特別支援学校の実践）」を取り入れるなど、時代に即した職業教育の在り方を研究し、授業改善を進めている。 ・系統的な職業観の育成につながる教育課程の編成を見直している。 ・専門家による講義等、軽度知的障害の自立活動について研修し、実践を進めている。 ・タブレット端末での授業を基本とし、動画作成、チャットや掲示板機能、生成 AI 等の活用など、対話的で深い学びにつながる ICT 活用を模索している。 ・校外での学習活動を積極的に取り入れ、自己有用感や自己肯定感を高め、働く意欲の向上に努めている。 ・生徒が製品開発の企画提案をしたり、授業の活動内容や役割を決定したりするなど、生徒が主語になるような学びになるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールの有効な活用 ・相互授業参観や先進校事例の導入、ICT 機器の有効活用、専門家による研修等による授業力の向上 ・教育活動全般における生徒が主体となる学習活動の検討・計画・実践 ・道徳教育・自立活動・防災教育・職業教育・総合的な探究の時間・交流及び共同学習・部活動等の充実 ・寄宿舎の支援態勢及び支援内容の検討・整理
------	--	---

4 中期的目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 社会で活躍する生徒を育成する教育内容・実績から、進路として選ばれる学校【1.4倍以上の維持（過去5年平均1.41倍）】 2 一人一人の能力や適正に応じた、丁寧な進路指導の充実【卒業半年後の職場定着率90%（全国平均 高卒1年以内85%）】
--

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 地域に開かれた学校とセンター的機能の充実【「つながり」の強化】	<ol style="list-style-type: none"> ①コミュニティ・スクールを中核とした地域と学校の Win-Win の関係づくり ②目的を意識した情報発信と理解啓発の推進 ③地域の小中学校等への積極的な支援 ④PTA や地域、教育・医療・福祉等の関係機関と連携した活動の推進
2 心身共に健康な生徒の育成【「こころ」の教育】	<ol style="list-style-type: none"> ①発達段階や障害の特性等を踏まえた道徳教育・情報モラル教育の推進 ②生徒が主体となった自発的な活動の工夫とコミュニケーション力の育成 ③交流及び共同学習の内容の工夫 ④スポーツ、文化・芸術的活動への積極的な参加
3 安全・安心な教育環境の徹底【「あんしん」な環境】	<ol style="list-style-type: none"> ①安全点検・衛生管理等の徹底による事故や感染症の未然防止 ②自分や他者の健康や安全、自己管理能力を育てる指導の工夫 ③いじめ防止、情報モラル教育の取組の強化

	<ul style="list-style-type: none"> ④校内の相談・支援体制の充実 ⑤防災教育の推進 ⑥目的を踏まえた行事・業務内容の見直し改善及び働きやすい環境の整備と充実
<p>4 日々の授業の工夫・改善 【「まなび」の充実】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①授業の工夫・改善による主体的・対話的で深い学びの実現 ②ICT を活用した学習活動の充実 ③生活年齢と障害特性に応じた自立活動の充実（学びの般化） ④専門家との連携や研修等による教員の専門性の向上 ⑤職業教育の充実と精選 ⑥寄宿舎の魅力度アップ
<p>5 コンプライアンス遵守 の徹底【不祥事ゼロ】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①ハラスメントの無い、風通しの良い職場環境の維持 ②指導者として、生徒との適切な距離感を意識した支援 ②飲酒運転をしない・させない体制維持 ③配布物、メール送信の複数人チェック・机上等、身の回りの整理整頓 ④体罰禁止の意識の浸透・人権意識の向上